

牟岐町地域おこし
協力隊
真武末有

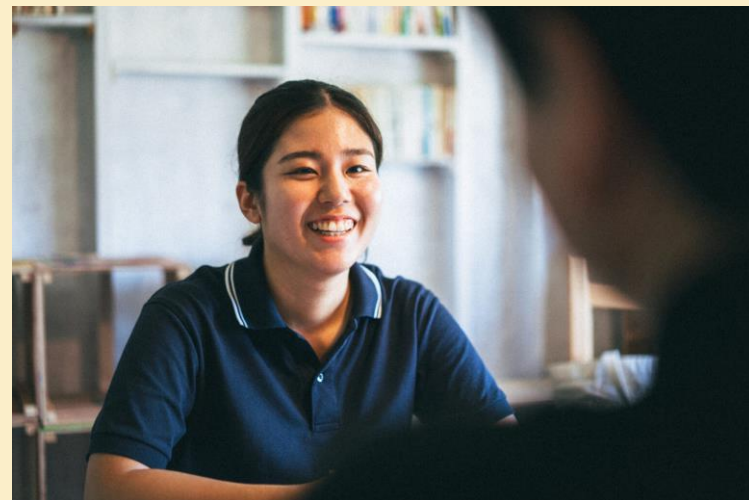
自己紹介

名前：真武未有

就任：2024年4月就任（現在7か月目）

業務：

- ・ WEBで情報発信
- ・ 関係人口支援
- ・ 牟岐ふるさと会支援
- ・ 町のイベントで出店



WEBでの情報発信

『牟岐人』での情報発信



牟岐女性部の方々が先生となり、押し寿司の作り方を教えてくださりました。

中に入ると、実生柚子のフレッシュで爽やかな香りに驚く方がいらっしやり、酢飯に柚子の果汁を使うことが一般的ではない大阪だからこそ、その文化をより強く感じていただけたのではないかと思います。

牟岐女性部に親戚がいるから来たという方は、「普段はおばあちゃんがしてくれる押し寿司を自分たちで体験できたのはすごく楽しかった」とおっしゃっていました。



『星愛七夕祭りに参加しました！』



徳島市から来られた方は、「大島に行くまでに船の運転手さんが断層について説明してくれたり、室戸岬が見えることを教えてくれたり、本当に最高だった！また来たい！」と、興奮気味に伝えてくれました。

東京から来られた方々は、「生殖器を祀るお祭りが地元の愛知県にあって、全国のそういうお祭りを調べていました。御神体を船に乗せるのは他には見られないもの！来てよかったです。」と、姫神祭を堪能されていました。

アメリカ出身の方は、「正直混乱した。西洋の文化では生殖器を公共の場に出すのはフェイクであってもタブーなこと。しかし、僕は人として当たり前があって、大切にすべきものだと思うから、このようなお祭りはカッコいいと思った。アメリカにはないものが見えて牟岐に来た甲斐があった。」と、日本の文化を体験した感想を語ってくれました。

『令和6年度姫神祭が開催されました！』



牟岐慰霊踊りの会の和西会長は、「これまでは西の町と東の町に分かれて踊っていたので、一緒に踊るのは初めての試み。こんなに人が集まるとは正直思っていなかった(笑)」とおっしゃっていました。

また、「慰霊踊りは、お寺や神社など宗教にはなんの繋がりもない自然発生した踊りなんやけど、初盆の大切な行事で、牟岐の人たちにとっては49日や100日のような供養の一括りのような意味合いがある。例えば、隣のおじさんが亡くなったり、親戚の人が亡くなったりしたときに、『そういえば初盆やったんやな。』『あの人が亡くなったから踊りに行ったるけ。』『あの人が若い

『200年以上の歴史がある
牟岐慰霊踊りが復活しました』

町の人への情報発信

月1のおこし隊便り

牟岐町公式LINEと牟岐町HPの
地域おこし協力隊ページから発信中

★地域の方や繋がりのある方から
「見たよ！」と言われることが増えた

2024年8月

牟岐町地域おこし協力隊

またけ みう

真武 未有の むぎ便り



牟岐中学校から職場体験に来てくれました！

7月11日（木）、12日（金）に牟岐中学校の2年生が牟岐町役場の産業課と企画政策課に職場体験に来てくれました。あいにくの雨でしたが、林道パトロールを行ったり、ジビエの処理場施設を見学したりしました。また、「牟岐の好きな風景」を「牟岐人」に書いてくれました！是非QRコードから読んでみてください☆



『牟岐の好きな風景
（牟岐中学校2年久壽聖）』



星愛七夕祭りに参加しました！

7月7日（日）に大阪で行われた星愛七夕祭りに参加しました。天神橋筋商店街三丁目にある天三おかげ館では、昨年に引き続き、大阪公立大学松本ゼミの学生さんと協同し、牟岐の押し寿司体験と物産販売を行いました。詳しくは、QRコードから➡



『星愛七夕祭りに
参加しました！』



MUGIZINEに掲載していただきました！

牟岐町への移住定住をサポートするメディア「MUGIZINE」に取り上げていただきました。どのような経緯で牟岐町地域おこし協力隊を選んだのか、タイトルにある「経済的ではない豊かさ」とは何なのか、ぜひ読んでいただきたいです。



『経済的ではない豊かさを-
【地域おこし協力隊】真武未有』



この夏、多くの若者が牟岐町に入ってきます！

10年程前から若者が活動してきた牟岐町ですが、今年はより多くの多様な若者が牟岐町を訪れます。8月17日（日）の10時～16時に牟岐町海の総合文化センター大集会室で行われる「牟岐町総合戦略若者参画プロジェクト」では、牟岐町在住・出身の高校1年生から30歳までの若者と牟岐町で活動する大学生が参加し、牟岐町の未来を考えます。



町のイベントでの出店



パスタと牟岐茶販売
at ポルト駐車場



第23回むぎとしょマルシェ
実生柚子スカッシュと焼鳥丼



ポンジュレゆう
レシピ考案
販売&試食

関係人口支援×牟岐ふるさと会

関西に住む牟岐ふるさと会員向けイベント
大阪公立大学経済学部松本ゼミ



星愛七夕祭り



天神天満阿波おどり



関西むぎの日
(12月予定)

関係人口支援

牟岐町を訪れる若者のサポート



姫神祭



島を知り混ざる
ワークショップ



総合戦略
「牟岐若者ビジョン」
策定ワークショップ

大学時代と比べて、牟岐に住み始めてから 多様な友人が遊びに来てくれるようになった



NPO法人ひとつむぎ
元理事長 越智日和



大学から仲がいい友人が
来てくれた



ほぼ初対面のメンバー

他にもカナダでお世話になった日本人や、ウルグアイ人やスペイン人の友達も興味を持ってくれている

変化と、これからのビジョン

関係人口として…「牟岐、賑わっているな」

住んでみて… 「賑わいは一時的なんだな」

「大学生が来ていることを意外と町の人知らないんだな」

関係人口として関わった経験と、牟岐町に移住した現在の状況から、

- ・「牟岐に戻ってきたい」と思う人たちを増やし、並走していききたい
- ・町民の皆さんにも、町が少しずつ変わっていることを知ってほしい

